

2025年9月8日未明の皆既月食

【注目の皆既月食】

9月8日未明に皆既月食が見られます。8日午前1時27分から欠け始め、2時31分に皆既月食となります。皆既は3時53分まで続き、その後、部分月食となり、関東地方では皆既月食が終わるところから、徐々に夜明けの薄明が始まっていきます。後半の部分月食は、夜明けの明るさの中で進行しますので、欠けている部分の色合いが月食前半のものとは違って見えます。

月曜日の未明の現象ですので、全過程を見上げるのは難しいかと思いますが、可能な方は、皆既月食中の時間帯だけでも西の空を見上げてみるのはいかがでしょうか。太陽、地球、月が繰り返し広がる夜空の天体ショーを楽しみましょう。

【どこに、どんな風に見える？】

欠け始めの午前1時30分頃には南西の空に見えます。皆既中は西南西の低い空で、時間とともに月は西寄りに沈んでいきます。

肉眼で楽しめる皆既月食ですが、双眼鏡や望遠鏡があるとより詳しいようすが分かります。双眼鏡では色のグラデーション、望遠鏡ではさらに欠け際に淡く青みがかった帯（ターコイズフリンジ）が見えることがあります。スマートフォンやデジタルカメラで撮影にも挑戦してみましょう。お子さまが観察する場合は、保護者と一緒に安全に留意してください。

【皆既月食中の月の色に注目】

皆既中の月の色は赤銅色と言われますが、大気中のチリや水蒸気などの影響で、その時々で明るさ・色合いが違います。その明るさを示す目安がダンジョンスケールです。今回の皆既中の月はどのようになるのでしょうか。皆既食の中心、8日午前3時前後に、あなたの目で確かめてみるのも興味深いですね。

